



# 出猟カレンダー結果報告

平成30年度、皆様よりご協力いただいた出猟カレンダーの集計結果をご紹介します。

## イノシシ



上中下越の各地域で目撃情報があり、県内の広い範囲で生息が確認されています。  
多くの捕獲数が報告されている地点は上越地方に集中しています。

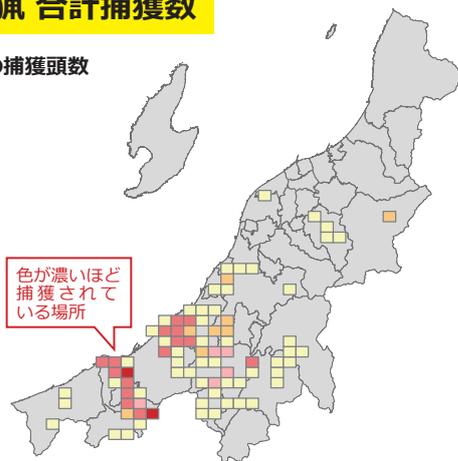


### 銃猟 + わな猟 合計捕獲数

銃猟及びわな猟での捕獲頭数

- 1～5頭
- 6～10頭
- 11～20頭
- 21～50頭
- 51～75頭

※ 銃猟とわな猟での捕獲数の合計です



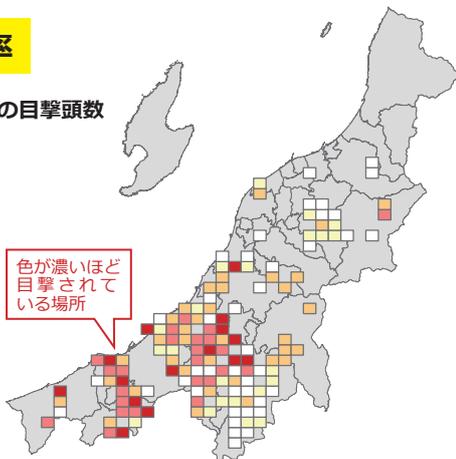
### 銃猟 目撃効率

銃猟一人1回あたりの目撃頭数

- 0
- 0～0.5
- 0.5～1
- 1～2.5
- 2.5以上

単位：目撃頭数 / (出猟人数 × 日数)

※ 一人で1日出猟して1頭目撃した場合 1.0になります

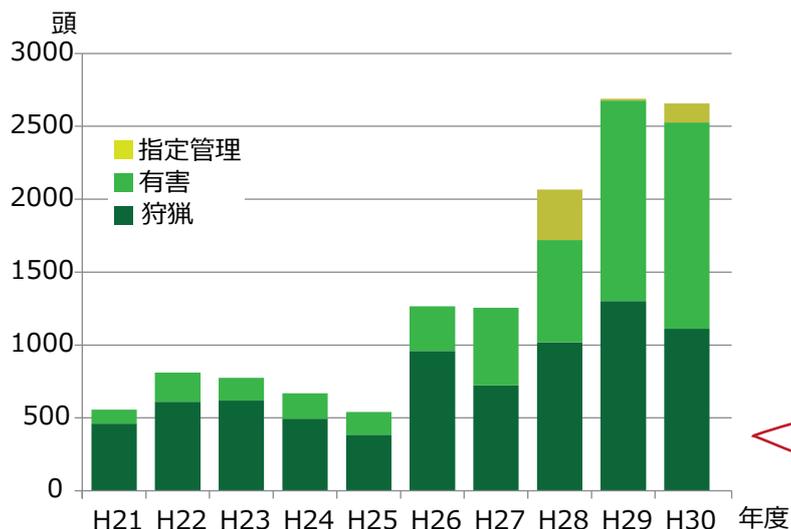
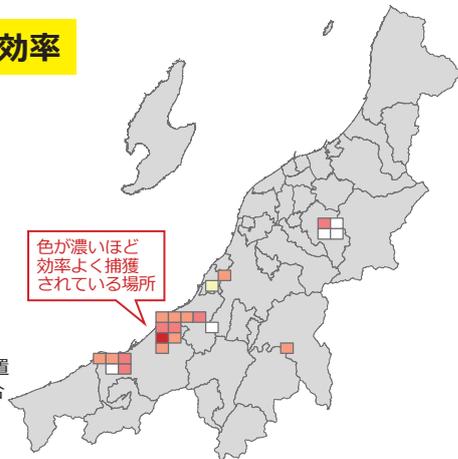


### わな猟 捕獲効率

- 0
- 0～0.25
- 0.25～0.5
- 0.5～1
- 1以上

単位：頭 / 100 基日

※ わな 10 基を 10 日設置して 1 頭捕獲した場合 1.0 になります



### イノシシの捕獲数推移

平成30年度の県内の総捕獲数は2,657頭となり、過去10年間で最多だった平成29年度と同程度の捕獲数となりました。

#### 平成30年度 捕獲実績

狩猟捕獲：1,111頭  
有害捕獲：1,415頭  
指定管理：131頭  
**合計 2,657頭**

# ニホンジカ



上中下越の各地域で目撃情報があり、特に中越南部では高い頻度で目撃されています。捕獲の報告は、中越南部と上越中央部で多くありました。



## 銃猟 + わな猟 合計捕獲数

銃猟及びわな猟での捕獲頭数

- 1～3頭
- 4～6頭
- 7～9頭
- 9～12頭
- 13～20頭

※ 銃猟とわな猟での捕獲数の合計です



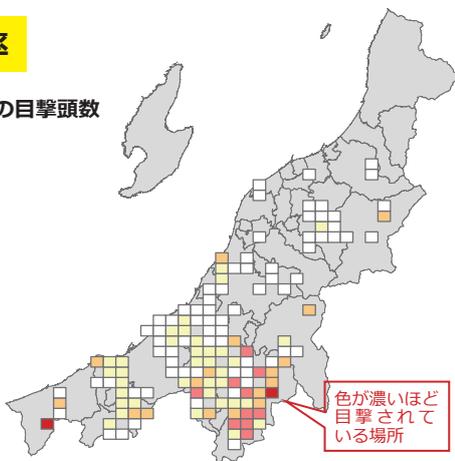
## 銃猟 目撃効率

銃猟一人1回あたりの目撃頭数

- 0
- 0～0.5
- 0.5～1
- 1～2
- 2以上

単位： $\frac{\text{目撃頭数}}{\text{出猟人数} \times \text{日数}}$

※ 一人で1日出猟して1頭目撃した場合1.0になります

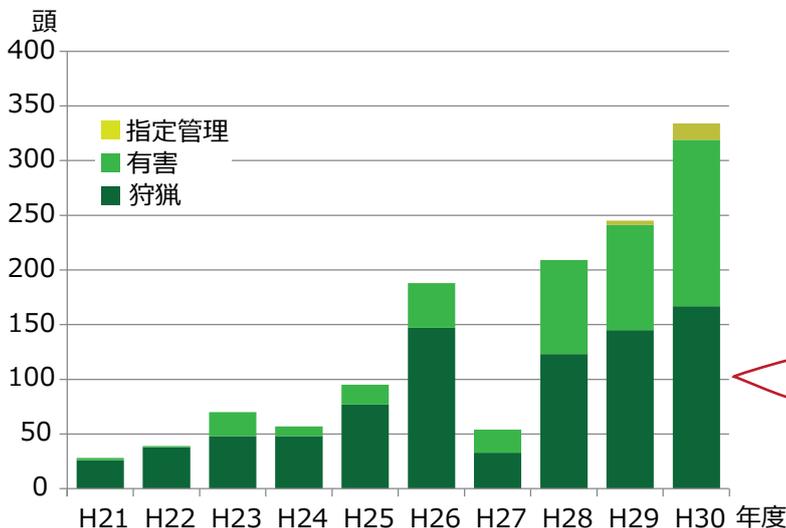


## わな猟 捕獲効率

- 0
- 0～0.05
- 0.05～0.1
- 0.1～0.25
- 0.25以上

単位：頭 / 100 基日

※ わな10基を10日設置して1頭捕獲した場合1.0になります



## ニホンジカの捕獲数推移

平成 30 年度の県内総捕獲数は 334 頭となり、過去 10 年間で最多でした。

### 平成 30 年度 捕獲実績

狩猟捕獲：167 頭  
有害捕獲：152 頭  
指定管理：15 頭  
合計 334 頭

「出猟カレンダー」の記入にご協力いただき、ありがとうございました。

新潟県内でイノシシとニホンジカの生息拡大が懸念される中、皆様から頂いた情報は野生鳥獣の適切な管理や被害対策に大変重要なものとなります。頂いた情報は分析・地図化し、県内の生息状況や捕獲状況を把握するとともに、各市町村の有害捕獲や捕獲事業に活用します。

今年度も引き続き、有害捕獲や狩猟などへの出猟の際には出猟カレンダーへの記入に協力をお願いします。